

化学療法レジメンセット 登録用紙

コード : N-61m

レジメン名称 : Atezolizumab+PEM維持療法(5コース目以降)

適応がん種 : 非小細胞肺癌

医 長 名 : 呼吸器内科 田村 厚久

インターバル日数 : 21日

申請医師名 : 呼吸器内科 田村 厚久

予定コース数 : PDまで

確認薬剤師名 : 薬務主任 植木 大介

Rp.No.	癌	薬剤名	投与量	手技	投与経路	点滴時間	day(1)
1		生理食塩液 50mL	1本	点滴静注	末梢メイン	5分	Rp1 5分 生理食塩液50mL ↓ Rp2 30分 テセントリク点滴静注 生理食塩液250mL ↓ Rp3 5分 生理食塩液50mL ↓ Rp4 15分 デキサート注6.6mg 生理食塩液50mL ↓ Rp5 10分 ペムトレキセド注射用 生理食塩液100mL ↓ Rp6 5分 生理食塩液50mL
2	*	テセントリク点滴静注	1200mg	点滴静注	末梢メイン	30分	
		生理食塩液 250mL	1本	※インラインフィルター使用			
3		生理食塩液 50mL	1本	点滴静注	末梢メイン	5分	
4		デキサート注(デキサメタゾンとして)	6.6mg	点滴静注	末梢メイン	15分	
		生理食塩液 50mL	1本				
5	*	ペムトレキセド注射用	500mg/m ²	点滴静注	末梢メイン	10分	
		生理食塩液 100mL	1本				
6		生理食塩液 50mL	1本	点滴静注	末梢メイン	5分	

上記表にて設定する抗がん剤について

Rp.No.	薬剤名	設定値	上限値
2	テセントリク点滴静注	1200mg	1200mg
5	ペムトレキセド注射用	500mg/m ²	

＜特記事項＞

- ①5コース目以降の維持療法用のレジメンである(CBDCA抜き)。
- ②テセントリク点滴時はインラインフィルターを使用する。
- ③ペムトレキセド使用レジメンのため、治療開始7日前よりパンビタン、フレスミンを使用する。その後パンビタンは連日内服、フレスミンは9週毎に投与する。ペムトレキセド最終投与後、3週間は投与する。
- ④ペムトレキセドによる皮疹が懸念される場合は、投与前日～投与翌日までの3日間デキサメタゾン錠4mg×2回/日の内服が推奨される。